

千秋100年物語

～新たな歴史がここから始まる!～

「ひつじぐさ」100年記念

岡田知之パーカッションアンサンブルコンサート

2015年7月12日(日)

開場 9:30 開演 10:00

第一部 10:00～ 記念式典

第二部 11:00～ 記念コンサート

会場 新潟市秋葉区文化会館 ホール



写真撮影：重木 昌信

千秋100年物語

「千秋100年物語」は、吉田千秋(旧新津市出身)が「琵琶湖周航の歌」の原曲「ひつじぐさ」を「音楽界8月号」に発表したのが1915(大正4)年で、今年でちょうど100年となります。その4年後には24才という短い生涯を閉じました。今では国民の愛唱歌として親しまれる名曲となっている「ひつじぐさ」誕生から100周年を記念し、吉田千秋の出身地である秋葉区で式典を開催することとなりました。

「千秋100年物語」は、発表から100年を機にこれまでの活動を振り返るとともに、「ちあき」の会の設立趣旨の一つにもあった「他県や他の団体との交流を深める事業」を行い、2年後に来る「琵琶湖周航の歌」誕生100年を応援するとともに、つぎの10年の方向を明確にする、目的で開催されます。

第一部は、10時(9時30分開場)から、記念式典、ひつじぐさ&千秋の紹介、地元中学生による合唱を予定しております。

第二部は、「新たな歴史がここから始まる!」を「ひつじぐさ」100年記念コンサートの形式で開催します。花火が夜空を彩るように、音楽を華やかに・軽やかにホール空間に描き出す岡田知之のパーカッションアンサンブルによるコンサートをお楽しみいただけます。



料金 1,000円(全席指定)

記念式典より
入場可能

出演 岡田知之パーカッションアンサンブル

チケット取扱 秋葉区文化会館、新潟市江南区文化会館、本の店英進堂、ミュージックショップフジヤ、小須戸まちづくりセンター、金津地区コミュニティセンター、ヤマハミュージックリテイリング新潟店

「岡田知之パーカッションアンサンブル」プロフィール

1975年、「岡田知之打楽器合奏団」Percussion Ensemble Okada of Japanとして結成され、現在は「岡田知之パーカッションアンサンブル」の名称で広く親しまれているこのグループの活動は、打楽器アンサンブルの音楽的価値を大きく認識させ、バイオニアとしての実績も世界的に認められる存在です。

日本人作曲家に委嘱した作品中心の演奏会を20年継続した実績や、日本現代音楽協会、日本作曲家協議会、民主音楽協会、科学万国博覧会、名古屋デザイン博覧会、岡山県芸術祭等、各方面のコンサートに出演、海外のギリシャ・パトラス国際アートフェスティバル、ドイツ・ベルリンやブルガリア、スウェーデン、マレーシア、韓国、そして台北に欧米各国の打楽器プログループが招かれる「台北国際打楽器コンベンション」の日本代表として過去5回の演奏などの実績は、文化庁芸術祭優秀賞、芸術祭レコードアカデミー賞、音楽之友社賞などの受賞で証明されています。なかでも「音楽之友社賞」はNHK交響楽団や東京交響楽団など大規模な団体が受賞している名誉ある賞です。

「岡田知之パーカッションアンサンブル」は青少年のための打楽器音楽鑑賞会の開催も重要視し、各地の小、中、高校を訪問しています。毎年全国各地の小、中、高に年間100校以上を訪問し、打楽器音楽の生演奏の魅力を味わっていただくと同時に、打楽器音楽の普及にも力を入れています。

国内や海外の演奏経験と音楽高校や音楽大学の講師、中学や高校の吹奏楽指導などを努めるメンバーがその経験を活かすステージの演奏テクニックと多種多様な打楽器のボリューム感の素晴らしいは圧巻です。

世界各地の民族打楽器や、学校などでも馴染みの打楽器を用いるアンサンブルは、様々なリズムや音色、パフォーマンスを楽しんでいただける公演となっております。

お問い合わせ
電話予約

秋葉区文化会館 Tel:0250-25-3301

(9:00～21:00) 休館日:毎月第2・4月曜日

(該当日が祝日の場合はその翌日)

主催:「ちあき」の会、新潟市秋葉区文化会館

秋葉区文化会館 検索

後援:新潟商工会議所、一般社団法人新津青年会議所、秋葉区文化振興協会、滋賀県人会、吉田東伍記念博物館友の会 企画・制作:トールツリー(株式会社ケイミックス)